

九州経済国際化データ 2019

Kyushu economic internationalization data



2020年3月

経済産業省

九州経済産業局

はじめに

九州には、自動車や半導体などの基幹産業の集積に加えて、農林水産・食料品、ヘルスケア・バイオ、環境・エネルギーなど高いポテンシャルを持つ産業があり、優れた技術やサービスを有する特色ある企業も数多く存在します。

一方で、人口減少・少子高齢化等による労働力の減少や国内需要縮小の課題などが顕在化しています。生産性向上、付加価値向上による競争力強化、多様な人材の確保、成長する海外市場への展開などを図り、新たな需要創出に繋げる経済の好循環を促進する必要があります。

このような中、九州経済産業局では、地域経済の活性化を促進するとともに、中小企業の国際展開支援や留学生等グローバル人材の活用促進等を通じて、九州経済の国際化の推進に取り組んでいるところです。

これらの取組を進めるにあたり、九州における貿易、投資、人的交流の動向等の国際化に関する情報を整理し、提供するため、この度「九州経済国際化データ2019」を取りまとめました。

2019年版では、巻頭特集として、九州においてグローバル展開を図っている企業5社の活動状況を紹介しています。九州においても、様々な分野でグローバル展開は進んでおり、今後も益々活発化することが期待されます。

本編は、「九州の国際化についての基礎データ」、「九州と各国・地域の経済関係」、「分野別に見た九州の主要産業」の3部構成でまとめています。

本資料が、九州各界において、海外の活力を取り込んだビジネス展開に取り組まれる皆様方の一助となりましたら幸いです。

2020年3月
九州経済産業局

九州経済国際化データ 2019 目次

巻頭特集 九州企業のグローバル展開状況について

- ・九州企業のグローバル展開状況について ----- 巻頭
※企業ヒアリングデータをもとに作成。

第1部 九州の国際化についての基礎データ

第1章	九州の特徴	-----	1
第2章	九州の貿易（*）		
1.	九州と世界の貿易動向	-----	6
2.	九州から世界への輸出動向	-----	1 1
3.	九州の世界からの輸入動向	-----	1 4
第3章	九州の対外投資・対内投資		
1.	九州の対外投資	-----	2 1
2.	九州の対内投資	-----	2 4
第4章	九州の海外との人的交流		
1.	出入国者の状況	-----	3 0
2.	外国人労働者の状況	-----	3 9
3.	留学生の状況	-----	4 3

第2部 九州と各国・地域の経済関係（*）

第1章	九州と韓国の経済関係		
1.	韓国の経済概況	-----	4 7
2.	九州と韓国の経済動向	-----	4 8
第2章	九州と中国の経済関係		
1.	中国の経済概況	-----	5 2
2.	九州と中国の経済動向	-----	5 3
第3章	九州と環黄海経済圏の経済関係		
1.	環黄海経済圏の概要	-----	5 9
2.	環黄海経済圏の経済動向	-----	6 2
第4章	九州と台湾の経済関係		
1.	台湾の経済概況	-----	6 4
2.	九州と台湾の経済動向	-----	6 5
第5章	九州と香港の経済関係		
1.	香港の経済概況	-----	6 9
2.	九州と香港の経済動向	-----	7 0

第 6 章	九州と ASEAN の経済関係		
1.	ASEAN の経済概況	-----	7 4
2.	九州と ASEAN の経済動向	-----	7 5
第 7 章	九州とベトナムの経済関係		
1.	ベトナムの経済概況	-----	8 5
2.	九州とベトナムの経済動向	-----	8 6
第 8 章	九州とタイの経済関係		
1.	タイの経済概況	-----	9 0
2.	九州とタイの経済動向	-----	9 1
第 9 章	九州とシンガポールの経済関係		
1.	シンガポールの経済概況	-----	9 5
2.	九州とシンガポールの経済動向	-----	9 6
第 10 章	九州とマレーシアの経済関係		
1.	マレーシアの経済概況	-----	1 0 0
2.	九州とマレーシアの経済動向	-----	1 0 1
第 11 章	九州とフィリピンの経済関係		
1.	フィリピンの経済概況	-----	1 0 5
2.	九州とフィリピンの経済動向	-----	1 0 6
第 12 章	九州とインドネシアの経済関係		
1.	インドネシアの経済概況	-----	1 1 0
2.	九州とインドネシアの経済動向	-----	1 1 1
第 13 章	九州とミャンマーの経済関係		
1.	ミャンマーの経済概況	-----	1 1 5
2.	九州とミャンマーの経済動向	-----	1 1 6
第 14 章	九州とインドの経済関係		
1.	インドの経済概況	-----	1 2 0
2.	九州とインドの経済動向	-----	1 2 1
第 15 章	九州と EU の経済関係		
1.	EU の経済概況	-----	1 2 5
2.	九州と EU の経済動向	-----	1 2 6
3.	九州と英国の経済動向	-----	1 3 3
第 16 章	九州と米国の経済関係		
1.	米国の経済概況	-----	1 3 7
2.	九州と米国の経済動向	-----	1 3 8
第 17 章	九州とオーストラリアの経済関係		
1.	オーストラリアの経済概況	-----	1 4 2
2.	九州とオーストラリアの経済動向	-----	1 4 3

第3部 分野別に見た九州の主要産業（＊）

第1章	自動車・自動車の部分品	-----	147
第2章	半導体等電子部品	-----	151
第3章	鉄鋼	-----	153
第4章	船舶類	-----	155
第5章	食料品	-----	156
第6章	農林水産物及び加工品	-----	159
第7章	鉱物性燃料	-----	173

★トピックス

1. 九州とTPP加盟国との貿易動向について（p17）
2. 平成30年間の九州と世界の貿易動向について（p18）
3. 外資系企業が日本で事業展開する上での魅力と阻害要因（p29）
4. 九州から中国への自動車の輸出について（p58）
5. 環黄海経済・技術交流会議について（p60）
6. 九州と全国のASEAN度（p84）
7. 日本酒の輸出について（p171）

★巻末資料

1. 九州と全国のアジア度推移
2. 九州及び日本の貿易の変遷
3. 九州企業の海外進出状況
4. 九州の国籍別入国者数
5. 九州における出身国・地域別外国人留学生数
6. 九州の姉妹提携自治体一覧
7. 地理圏・経済圏の分類表
8. 品目分類表

★別冊資料（＊）

1. 九州の品目別貿易動向 各国・地域別データ集

注）＊については、「九州経済国際化データ 2019【貿易編】」に既掲載（2019年10月9日公表）。なお、第2部各章の「九州企業の当該国への進出件数に係るデータ」は今回掲載。

注 意 点

- (1) 年次は特記しない限り、暦年(1月～12月)を示す。
- (2) 貿易の図表は特記しない限り、輸出入額に関しては財務省「貿易統計」(輸出はFOB、輸入はCIF)及び門司税関提供による統計資料、その他に関しては経済産業省資料に基づき九州経済産業局にて作成したもの。
- (3) 品目分類は財務省貿易統計の概況品コード(財務省貿易統計ホームページに掲載されている)に準拠する。詳細は巻末資料8の「品目分類表」を参照。
- (4) 統計数値は原則として四捨五入のため、合計と若干の差異が生じる場合がある。

用 語 の 解 説

- (1) 「国」は、地域を含む場合がある。
- (2) 「全国」は、「九州」の数値を含んでいる。
- (3) 貿易統計での「九州」とは、特記しない限り九州7県の各港(港湾及び空港)を合算したものを示す。
- (4) 「アジア」や「ASEAN」等の地理圏・経済圏は、巻末資料7の「地理圏・経済圏の分類表」を参照。
- (5) 「全国比」とは、日本全国の数値に占める九州の割合を示しており、単位は%。
- (6) 「寄与度」とは、貿易統計において(前期との差額)÷(前期の輸出または輸入総額)で算出され、当該項目の増加が輸出または輸入の総額にどれくらい寄与するかを示す。単位は%。

産業別分類（概況品コード）の考え方について

自動車：

輸出コード 70503

輸入コード 70501

自動車の部分品：

輸出コード 70505

輸入コード 70503

半導体等電子部品：

輸出コード 70323

輸入コード 70311

鉄鋼：

輸出コード 611

輸入コード 613

船舶類：

輸出コード 70513

食料品：

輸出・入共通 0、1、4

※ただし、生きた動物 001、飼料 017、加工油脂及びろう405、
たばこ 103 を除く。

鉱物性燃料：

輸入コード 3